

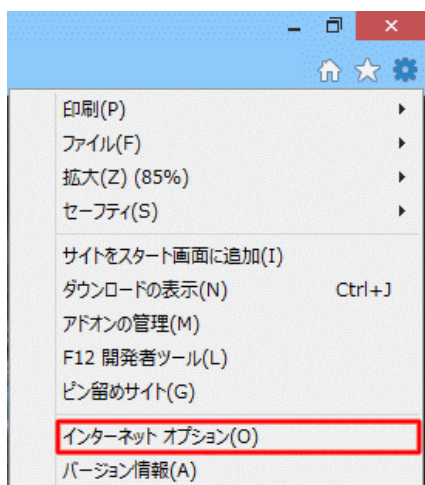
JavaScript有効方法

下記ブラウザごとのJavaScriptを有効にする方法を説明します。

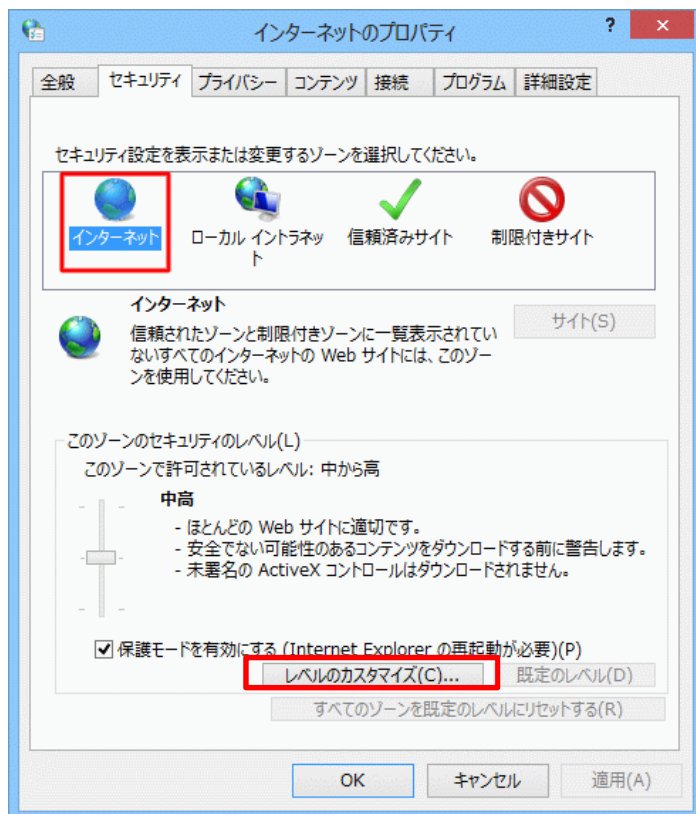
- Internet Explorer
- Google Chrome
- Safari

■ Internet Explorerの場合

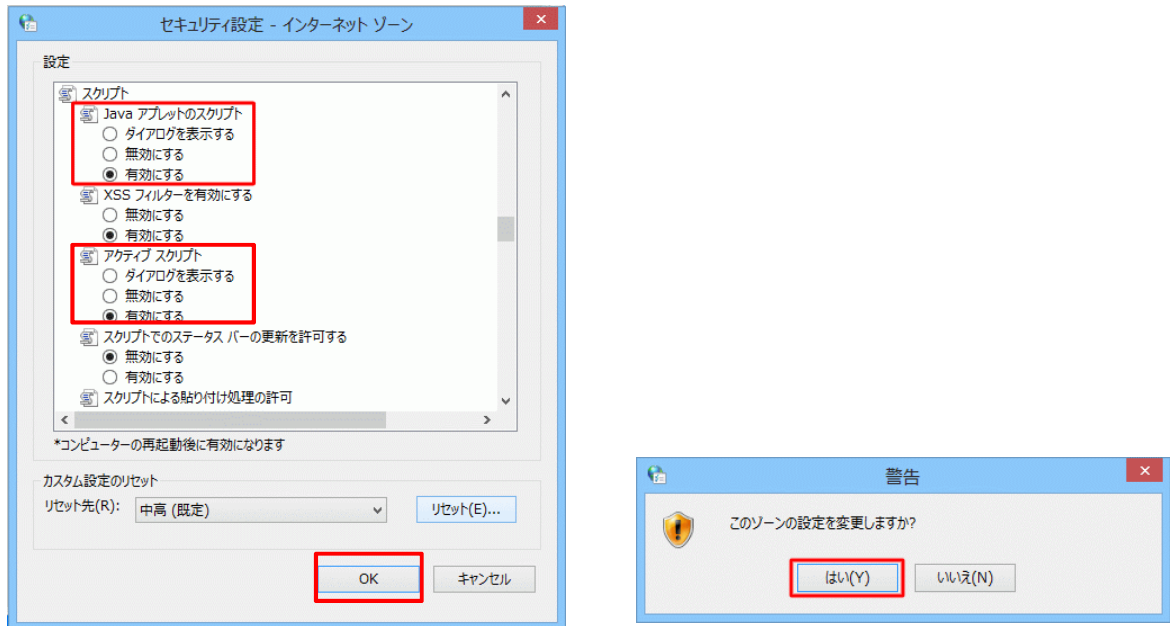
1. ツールバーの「ツール」から「インターネットオプション」をクリックします。



2. 「セキュリティ」タブから「インターネット」「レベルのカスタマイズ」をクリックします。



- 3.「Javaアプレットのスクリプト」「アクティブ スクリプト」を有効にしてOKボタンを押下します。
「このゾーンの設定を変更しますか？」が表示された場合は「はい」を押下します。



4. 2の画面に戻りますのでOKボタンを押下して「インターネットオプション」を閉じてブラウザを再起動してください。

■ Google Chromeの場合

1. 右上の「設定ボタン（三本線のボタン）」をクリック → 「ツール」から「設定」をクリック



2. 「設定」タブが表示されたら、[詳細設定を表示] をクリックします。



3. [プライバシー] セクションで [コンテンツの設定] をクリックします。



4. [Javascript] 内の [すべてのサイトで Javascript の実行を許可する(推奨)] を選択し [OK] をクリックします。



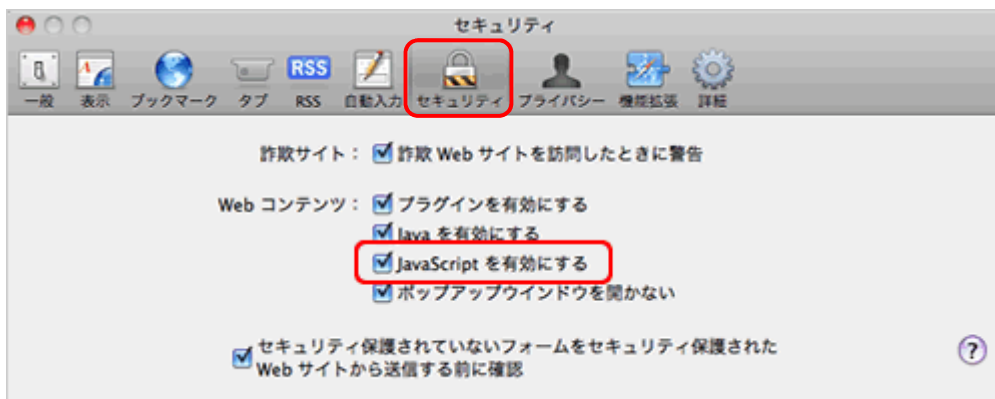
5. 設定が完了したらブラウザを再起動してください。

■ Safariの場合

1. Safariを起動してメニューバーの [Safari] から [環境設定] をクリックします。



2. [セキュリティ]をクリックし「JavaScriptを有効にする」をチェックします。



3. 設定が完了したらブラウザを再起動してください。